

図書館新聞 vol.17



学生図書委員の



おすすめ本!



テーマ：今読んでもらいたい私のおすすめ!

『強運の持ち主（文春文庫）』

瀬尾まいこ著 文藝春秋発行 2009.5

主人公はショッピングセンターの片隅で、ルイズ吉田という名前で占い師をしている。そこには毎日、何か悩みを抱えた人が相談に来る。話を聞いて、背中を優しく押してあげるのが主人公の仕事だ。

物語に出てくる人全てのエピソードがじんわり心に沁みるので、読後は温かい気持ちになります。ゆっくり読書を楽しみたい人、ほっと一息つきたい人におすすめです。瀬尾まいこ先生が書く文章は柔らかく、とても読みやすいので、『強運の持ち主』で興味を持たれた方は是非他の本も手に取ってみてくださいね!



2年 森岡 南

『クドリャフカの順番』

米澤穂信著 角川書店発行 2008.5

氷菓でおなじみ古典部シリーズの第3巻です。

待ちに待った神山高校の文化祭が始まった。だが、古典部で大問題が発生!?手違いで文集『氷菓』を作りすぎてしまったのだ・・・部員が頭を抱えるその時、校内で怪盗十文字と名乗る怪盗が現れ連続盗難事件が起こる。そうだ!この事件を解決して古典部の知名度を上げれば文集が売れるのでは!?

目指せ!文集完売!盛り上がる部員達に後押しされて折木奉太郎は事件の謎を解くはめに・・・

私のおすすめシーンは奉太郎のわらしべプロトコルです。万年筆から始まり『タベには骸に』終わる。この『タベには骸に』は事件のキーワードにもなっています。

読み進めるのがワクワクする作品です!お手に取っててください。

2年 山本 実果



『君の臍臓をたべたい』

住野よる著 双葉社発行 2015.5

病院でたまたま見つけたある一冊の日記をきっかけに出会ったクラスの人気者の山内桜良と友達との交流を避けている「僕」との恋愛小説です。桜良は臍臓がんにおかされ余命があと少ししかありません。しかし、これを知っているのはクラスで「僕」ただ一人です。そこから二人で過ごす時間が増えていき、「僕」の周りの人への考え方や「生きること」に対する考えが変化していきます。最初に題名を見てぞっとする人も多いかもしれませんが、この本をすべて読み終わったら題名の意味や自分の人生悔いの残らないように生きようと思わせてくれる一冊になっています。是非読んでみてください！

1年 山根 咲季



『吉田博作品集』

吉田博画、安永幸一著 東京美術発行 2016.3

今年は吉田博生誕 140 年です。福岡県に生まれ、明治・大正・昭和にかけて日本の風景画家の第一人者として活躍しました。吉田は生前、国内より国外での評価が高く、マッカーサーが吉田の家を訪れた話が有名です。自然に誰よりも親しみ、自然の中に身を投じて厳しく絵を描き続けた吉田は、「絵の鬼」とも呼ばれたほどです。写真と見間違ふほどの描写力。そこに込められた自然への畏敬の念に、圧倒され目を奪われます。文字を読むのに疲れたとき、手に取ってみてはいかがでしょうか。

1年 渡邊 苑瑛



『空の境界（上・中・下）』

奈須きのこ著 講談社発行 2007.11

2年間の昏睡から目覚めた両儀式が記憶喪失と引き換えに手に入れた、あらゆるモノの死を視る“直死の魔眼”。浮遊する幽霊の群れ。人の死を蒐集する螺旋建築…。この世の存在のすべてを“殺す”、式のナイフに映る数々の怪異。非日常の世界は、日常の世界と溶け合って存在している—(あらすじより)。漫画化、映像化も既にあり、特に劇場版では本編全てが公開されています。本編を通して進む主人公の式と第二の主人公である黒桐との関係は必見ですよ！！！！

1年 湊 優希





司書さんのおすすめ本

テーマ: 食欲の秋～食べ物の本～



『お皿の上の生物学』

小倉明彦著 築地書館発行 2015.9

みなさん「ミラクル・フルーツ」という言葉を聞いたことがありますか？

木の実の一種で、舐めると酸っぱいものが甘く感じるようになるものです。これは、ミラクル・フルーツに含まれる「ミラクリン」というタンパク質の仕業らしいのです。

このような物質は、味覚修飾物質と呼ばれ、この他にもギムネマ茶のギムネマ酸（甘味を感じられなくなる）、珈琲に含まれるクロロゲン酸（ただの水が甘くなる）など数多くあると言われます。スイカを食べる時に食塩をかけると甘く感じるのも食塩には、甘味、旨味感度を高める味覚修飾効果があるためなのです。

この本は、料理の実践をとおして生物学を学ぶ講義をまとめたものです。

普段何気なく口にしている料理もなるほど！！と思うことばかりです。

読みやすく分かりやすいので是非読んでみてください。

図書館 北井 由香

『パンがいっぱい』

大村次郷写真・文 福音館書店発行 2002.11



表紙を見ているだけで、香ばしいパンの香りが漂ってきそうな一冊。様々な種類のパンと、そのパンを主食としている人々の生活の様子が、たくさんの写真とともに紹介されています。

この本に出てくるのは、パンが初めて作られたとされている、西アジア地方のパンたち。ふっくらとしたもの、固いもの、薄いもの、大きいもの、小さいもの、いろいろなパンが出てきますが、どれも本当に美味しそう！

作り方や食べ方、売られている様子など、日本のパンとの違いにも注目してみてください。読んだらきっと、焼きたてのパンが食べたくくなりますよ！

おはなしレストランライブラリー 内田 絢子

活動報告

たくさんの人に本の良さを伝えていきます。

新入委員の報告



今年は1年生10名が学生図書委員として加入しました。総合文化学科、保育学科と学科や系が違うメンバーが集まりましたが、これから仲良く協力していきたいと思えます。



読書会



5月27日には学内での読書会、6月16日には「椿の道読書会」の皆さんと読書会をしました。両日ともに「オツベルと象」を取り上げました。人によって考え方に違いがあり、とても新鮮でした。また世代によって捉え方の差を感じました。

選書



6月23日、24日に田和山の今井書店さんに選書に行きました。自分の興味のある本を学生図書委員が各々楽しみながら選びました。



後日自分たちで選んだ本にイラストや工夫を凝らした文章でPOPを作り、本の紹介をしました。小説、写真集、エッセイと様々なジャンルの本が並んでいるので興味のある人は是非図書館へ来て下さい！



3 キャンパス学生図書委員会交流会

7月2日に浜田、出雲、松江の学生図書委員が集まる3キャンパス学生図書委員会交流会をしました。普段関わりがなかったこともあって、図書委員のことはもちろん学生生活についても話すことができました。



また、今回は読書会、そして卒業した先輩のご協力により松江市立中央図書館の移動図書館を見学するという流れで行われました。同年代の人との交流は新しい発見や驚きがたくさんあり、有意義な時間を過ごすことができました。

おはなしマラソン



7月16日～8月31日までおはなしレストランを開催しました。今年は好評で去年より子どもたちの参加が増えました。全部の作業が手作りだったので大変な部分もたくさんありましたが、やりがいのあるイベントになりました。



読書マラソン

6月から開催していた読書マラソンは、1カ月期間を延長して10月31日まで開催しています。例年と同じように豪華賞品をご用意していますのでぜひご参加ください。たくさんの参加者をお待ちしております。



シンポジウム

9月15日、16日に香川大学で開催されたシンポジウムに参加しました。シンポジウムの1日目は講演、ポスターセッション、夜は交流会、2日目はチームごとのプレゼンバトルをしました。2日間という短い期間でしたが、他大学の方との交流を通して新たな発見をすることができました。

学生図書委員会 SNS

学生図書委員会活動日誌



Twitter



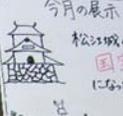
Facebook



今月の展示

4月

今月の展示
松江城が
国宝
になったの知ってる？


今月の展示
松江城が
国宝
になったの知ってる？




5月

今月の展示
引用・参考文献
ってなに？

6月

今月の展示
18歳が投票出来るのは
いつから？
立候補!!? → 



7月

今月の展示
着地型観光
って何？




編集後記

今回活動報告を担当させていただきました1年の山根です。初めての図書館新聞作成ということで手順ややり方など細かいところまで先輩方にお世話になり、本当にありがとうございました。また私が参加できなかった活動は1年の図書委員の人にも感想等協力してもらいました。これから図書館新聞を通して本の良さを多くの人に伝えていきたいと思います。(1年・山根)

今回初めて図書館新聞に携わることとなり、「今月の展示」を担当させていただきました。過去の新聞を見ているととても綺麗にレイアウトされていて、自分もこんな風に完成させようと、不安もありつつも精一杯頑張りました。読者が満足できるものになっていれば幸いです。(1年・湊)

今回初めて図書館新聞に携わりました。初めてなので文章など正しく読みやすく書けているか不安です。今回は「表紙」を担当させていただき、読者の方に読んでもらえるものができていたら幸いです。次回は他の記事を担当してみたいです。ここまで読んでくださり、ありがとうございました。(1年・渡邊)

皆さん楽しんでいただけましたか？私は、図書館新聞の作成も2年目になりました！今回は「おすすめ本」を担当し、沢山の方に記事を書かせていただきました。ご協力ありがとうございました！司書さんのテーマは食べ物だったので、お腹が鳴りませんでしたか？図書委員のおすすめ本も是非手に取ってみてくださいね！皆のおかげで今回も楽しく取り組むことができました。それでは、次号もお楽しみに！(2年・山本)

「図書館新聞」をお手に取っていただきありがとうございます。私は今回、この編集後記を担当させて頂きました。図書委員会は2年になってから入ったので分からないことも多かったですが、周りの助けもあり、なんとか形にすることができました。

1年の時は別の情報誌の制作に携わっていたのですが、改めてみんなで協力して1つのものを作り上げる楽しさは何であっても変わらないのだと実感しました。完成した図書館新聞を見るのが今からとても楽しみです。(2年・森岡)